



芸術学部北島研究室 共同制作 筑後市キャラクター「ちっ go」



平成 23 年春、筑後市に九州新幹線「筑後船小屋駅」が開業します。筑後商工会議所から、新駅開業前に筑後市のイメージアップを図るため、親しみやすいマスコットを作成できないかと依頼がありました。(左写真は打合せ風景)

立体デザインのコンセプトや、ユーザーターゲットなどを絞り込み、芸術学部デザイン学科北島己佐吉教授と 4 年生の江副佑輔君・西村亮君のチームでマスコットの立体デザイン製作をはじめ、筑後商工会議所との打合せを重ね、約 4 ヶ月で完成しました。(完成品は右写真)

完成品のネーミングも「ちっ go」と決まり、ちっ go は、筑後市で行われたイベントなどで、無料配布され、筑後市のイメージアップに貢献しています。



決定した新キャラクターは、読売新聞の地方版でも「ゆるキャラ」として紹介され、現在の「ゆるキャラブーム」にのって、筑後市と共に人気の高まりが期待されています。